

## 平成30年度 第4回豊南地域会議 会議録

- 日時 平成30年6月21日(木) 午後6時30分～午後8時45分
- 場所 豊南交流館 1階 大会議室
- 出席者 <委員>市川 繁 奥村 学 片桐 弘 坂田 一浩  
鷹見 喜仲 瀧上 久 橋 寿一 内藤 正康  
中野 洋 西口 武彦 林田 賢士 堀 恵子  
松岡 ミネ子 三浦 智 三尾 良介 宮川 尚子  
山内 悟 吉森 則雄
- <欠席者>杉浦 百恵
- <交流館>梶 いづみ (豊南交流館長)
- <事務局>小澤 都司子 (拳母事務所長兼地域支援課長)  
中根 裕之 (地域支援課副課長)  
梅村 剛 (地域支援課担当長)  
勝上 奈津希 (地域支援課主事)

### ■次第

#### 開 会

豊田市民の誓い唱和

会長あいさつ

1 前回の振り返り

2 地域予算提案事業について

(1) 平成30年度地域予算提案事業(交通安全事業)について

(2) 平成31年度以降の地域予算提案事業(新テーマ)について

#### 閉 会

### ■議 事(要約)

1 前回の振り返り

前回地域会議での協議内容を確認。

2 地域予算提案事業について

(1) 平成30年度地域予算提案事業(交通安全事業)について

«以下、各部会の協議結果»

【啓発部会】

◆ 子どもに向けた交通安全啓発

・「交通安全目標シート」は、確認した保護者等の名前欄、家庭での掲示を促す文章を追加し、その他レイアウト等を微調整する。

・学校での活動時の委員の役割分担を決定した。

◆ みどり線の啓発

- ・危険箇所の調査は、自治区への調査依頼を検討する。

⇒交推協がみどり線の点検を定期的に行っているため、学校への聞き取りも検討する。

【運動部会】

◆ ハンドアップ運動

- ・ハンドポップを追加で作製し、登下校の見守り活動時に使用してもらう。

⇒自治区によっては、ハンドポップが余っている所もあるので、確認が必要である。

- ・学校への啓発活動の際にも、演劇の中でハンドアップについて啓発する。
- ・見守り隊への依頼方法は今後検討する。

◆ 高齢者に向けた啓発

- ・敬老会やデイサービスでは、講話やヒヤリハットマップ配布による啓発を行う。
- ・民生委員を通じての啓発では、反射材の配布の依頼を検討する。

【計画部会】

◆ 豊南地域各種団体との意見交換会

- ・アンケートは、小中学生、高齢者を対象とし、7月中に実施する。
- ・アンケートの配布は、交推協、中学校の交通安全部、自治区への依頼を検討する。

⇒アンケートをとった団体等に対し、フィードバックができることよい。

◆ 平成31年度事業の計画

- ・次回以降も継続して検討する。

(2) 平成31年度以降の地域予算提案事業（新テーマ）について

«以下、各部会の協議結果»

【防災事業検討部会】

◆ 豊南における課題の検討

- ・家具転倒防止、火災防止、備蓄等が十分できているかが課題である。
- ・災害が起きたときに自分の身をどのように守るかが課題である。
- ・その他の課題は、次回までに各自考える項目を割り振り、次回会議で協議する。

⇒自治区長の意見も聞くと良いと思う。

【移動支援事業検討部会】

◆ アンケート内容の検討

- ・電車、宅配サービスについての設問、外出全般についての自由記載欄を追加する。
- ・地域バスの設問については、地域バスの概要説明を追加する。
- ・免許返納に関する設問は、表現を変更し、回答者の対象年齢をなくす。
- ・アンケートの対象年齢は、次回検討し決定する。

◆ 勉強会での交通政策課への依頼事項

- ・次回協議し決定する。

(終了)

次回開催日 平成30年7月19日(木) 午後6時30分から 豊南交流館